



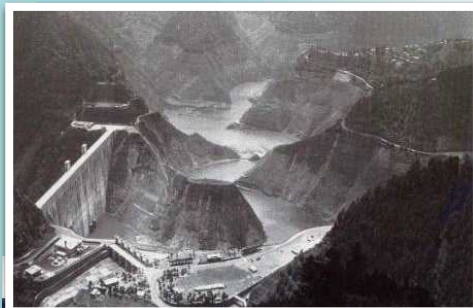
いんばぬま豆知識シリーズ その⑪

～水資源機構編～



8月1日は「水の日」。「水資源機構」って知ってますか？

暑い夏、8月は一年で水の使用量がもっとも増える月です。
その最初の日(8/1)を「水の日」、8/1～7を「水の週間」とする
ことが昭和52年の政府閣議了解により定められました。



1960年代、急増する都市人口で
水の供給が追いつかず、前回の東京
オリンピックが開催された1964年
当時、東京は記録的な渇水にみまわれ、
ダムの水は枯渇し、自衛隊による
給水車が出勤するなど「東京砂漠」と
呼ばれる状況が長く続きました。

1962年(昭和37年)に「水資源開発公団」が設立され、産業と
人口が集中する全国7水系を中心に、水源となるダムや湖の開発、
受益地まで水を送り届ける用水路の建設が進められ、水資源の開発
と供給、洪水の防御等の社会的使命を果たしてきました。

現在は「水資源機構」に名称を変え、全国7水系において53施設
(33のダム等、水路総延長約3,000km)を管理しています。あわ
せて、13の建設事業(ダム再生、水路耐震対策等)を実施してい
ます。印旛沼も水資源機構によって開発された湖沼の一つです。



矢木沢ダム
(群馬県みなかみ町)



利根大堰
(埼玉県行田市・群馬県千代田町)



● 利根川・荒川水系における
水資源機構が管理する施設



独立行政法人 水資源機構
Japan Water Agency
千葉用水総合管理所
千葉県八千代市村上3139(大和田機場横) TEL (047) 483-0722
千葉用水 検索